

《教育連携協議会教育連携事業》
平成28年度 高校生のための大学講座

本講座は、学部等の説明会ではなく、各学部からテーマに沿った高校生向けの講義を、実際に大学で体験いただくもので、大学での研究内容の一端に触れていただくことにより、自らの学習目標となり、進路選択の一助となるよう実施しています。

1. 学習内容 高校生の学習に対する目標となるような講義内容
高校生の進路選択(学部・学科)に参考となるような講義内容
テーマ:『知の扉を開く』
岡山大学各学部及び基幹教育センターの講師による講義
2. 開講日時 8月9日(火)・8月10日(水) 9:40～15:10 (受付開始時刻 9:00～)
3. 開催場所 岡山大学一般教育棟B棟(受付場所は一般教育棟C棟です。C棟入口から入場してください。)
4. 受講料 無料
5. 科目の選択 11. 開講科目一覧から自由に選択が可能です。1科目から最大8科目まで受講可能です。
6. 申込期限 平成28年7月8日(金)

7. 申込方法・申込先



① 各高等学校で希望者をとりまとめる。

② 受講者名簿(所定様式)を作成する。
名簿様式は、岡山大学公式HPからダウンロード可能です。
⇒9.様式のダウンロードを参照

③ 受講者名簿のデータを岡山県教育庁高校教育課宛にメールで提出する。

提出先：岡山県教育庁高校教育課

メールアドレス koukou@pref.okayama.jp

なお、申込者多数の場合は、高等学校単位で人数制限を行う場合がありますので、あらかじめ御了解願います。

8. 受講案内 お申込み後は、必ず別添の受講案内を印刷し、生徒さんに配布してください。
受講案内は、岡山大学公式HPからダウンロードが可能です。⇒9.様式のダウンロードを参照
9. 様式のダウンロード **受講者名簿の様式および受講案内**はこちらからダウンロードが可能です。
岡山大学公式HP(トップ→教育研究連携→高大連携→高校生のための大学講座)
<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koudai05.html> (7/1以降ダウンロードが可能です。)
10. その他
- ・講座の内容・講師は、急遽変更になる場合がありますので予めご了解ください。
 - ・受講証明書・修了証書は発行しません。
 - ・申込後の受講科目の変更は、7月29日(金)までをお願いします。
 - ・当日の受講科目の変更は認めません。

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中2-1-1
岡山大学学務企画課総務・企画グループ 片岡・長尾
TEL 086-251-7186 FAX 086-251-8440
E-mail koudai@adm.okayama-u.ac.jp

11. 開講科目一覧 1科目60分授業です。

8/9(火)		講義室	
時限	時間	B32	B33
1限	9:40~10:40	文学部 龍野 有子 准教授 「アート」と「art」と「芸術」と これら三つの単語が持つ意味のズレと重なりを。芸術学の立場から考えながら、文学部での学び方についてご紹介します。	理学部 野沢 徹 教授 地球温暖化を科学する 今や世界的な社会問題となっている地球温暖化ですが、自然科学的な視点に立ち返って、その原因を考え直してみましよう。
2限	10:50~11:50	法学部 村田 健介 准教授 Twitterと法律学 この講義では、皆さんにとって比較的身近であろうTwitter等のSNSを題材に、法律学におけるモノの考え方を紹介します。	農学部 駄田井 久 准教授 食料問題と農学 人類共通の課題である「食料問題」を考え、「食料問題」に挑む「農学」を解説します。
3限	13:00~14:00	経済学部 松田 陽一 教授 社会や企業を科学する 企業を含め、いろいろな組織の活動について「(社会)科学する」という話からノーベル賞の話までしてみたいと考えています。	教育学部 原 祐一 講師 「あたりまえ」を疑う ~遊びと学び~ 人はなぜ遊ぶのか？人はなぜ学ぶのか？普段の生活では、あまり意識していない「あたりまえ」をみんなで疑ってみましよう。
4限	14:10~15:10	基幹教育センター 外国語教育部門 カウイー ニール ジェームズ 教授 What is culture shock? Students will learn some words and phrases about culture shock; listen to a short report on the topic; and, briefly discuss their own experience/knowledge of it.	

8/10(水)		講義室	
時限	時間	B32	B33
1限	9:40~10:40	歯学部 岡田 正弘 准教授 バイオマテリアル~医療のためのモノづくり 治療のために開発されたモノを紹介します。これまで習ってきた化学、物理、生物などがどのように役立つのか、実感しましょう。	
2限	10:50~11:50	医学部(医学科) 大橋 俊孝 教授 細胞の挙動・運命を調節する細胞外マトリックスの治療学への応用 細胞外マトリックス(ECM)は、細胞が作る細胞外環境の中心的存在で、レセプター等を介し細胞の機能を調整しています。	環境理工学部 木村 幸敬 教授 水と環境化学 皆さんの身近にある水は興味深い性質を持っています。水が無ければ地球は寒い。水は未利用資源を有用資源に変換できる！そんな話
3限	13:00~14:00	薬学部 名倉 弘哲 教授 救急・災害に関わる薬学 緊急時、災害時に薬は欠かせません。このような時に薬はどのように使われるのか、また医療現場での問題を薬学的に解説します。	工学部 柳川 佳也 准教授 物事なんとなく決めてて良いのですか？ 日常生活で物事をなんとなく決めていませんか？進学や就職も、なんとなく決めちゃいますか？少しマジメな決め方を紹介します。
4限	14:10~15:10	基幹教育センター 外国語教育部門 カウイー ニール ジェームズ 教授 What is culture shock? Students will learn some words and phrases about culture shock; listen to a short report on the topic; and, briefly discuss their own experience/knowledge of it.	

※8月9日(火)4限と8月10日(水)4限の基幹教育センターの授業は同一内容です。